

宇部工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	数学演習A
科目基礎情報				
科目番号	21010	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	電気工学科	対象学年	1	
開設期	後期	週時間数	1	
教科書/教材	「新基礎数学」新井一道他著(大日本図書) / 「ドリルと演習シリーズ 基礎数学」日本数学教育学会高専・大学部会教材研究グループ(TAMS)著(電気書院)			
担当教員	加藤 裕基,白土 智彬,渡邊 悠太			

### 到達目標

- (1)2次関数の性質を理解し、グラフをかくことができ、最大値・最小値を求めることができる。
- (2)分数関数や無理関数の性質を理解し、グラフをかくことができる。
- (3)指数関数の性質を理解し、その値を計算でき、グラフをかくことができる。
- (4)対数関数の性質を理解し、その値を計算でき、グラフをかくことができる。

### ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	2次関数の性質を理解し、種々の問題を解くことができる。	2次関数の性質を理解し、種々の問題を大きな間違いがなく解くことができる。	2次関数の性質を理解し、グラフをかくことができ、最大値・最小値を求めることができる。	2次関数の性質を理解し、グラフをかくことができ、最大値・最小値を求めることができない。
評価項目2	分数関数や無理関数の性質を理解し、種々の問題を解くことができる。	分数関数や無理関数の性質を理解し、種々の問題を大きな間違いがなく解くことができる。	分数関数や無理関数の性質を理解し、グラフをかくことができる。	分数関数や無理関数の性質を理解し、グラフをかくことができない。
評価項目3	指数関数の性質を理解し、種々の問題を解くことができる。	指数関数の性質を理解し、種々の問題を大きな間違いがなく解くことができる。	指数関数の性質を理解し、その値を計算でき、グラフをかくことができる。	指数関数の性質を理解し、その値を計算でき、グラフをかくことができない。
評価項目4	対数関数の性質を理解し、種々の問題を解くことができる。	対数関数の性質を理解し、種々の問題を大きな間違いがなく解くことができる。	対数関数の性質を理解し、その値を計算でき、グラフをかくことができる。	対数関数の性質を理解し、その値を計算でき、グラフをかくことができない。

### 学科の到達目標項目との関係

#### 教育方法等

概要	第3学期開講 基礎数学ICで学習する内容についての英語での要約と問題演習を行う。
授業の進め方・方法	この授業では、解説は必要最小限にとどめ、問題演習の時間に多くを充てる。基礎数学ICの学習内容を補う形で進めるため、基礎数学ICの進度に合わせて授業計画を変更する場合がある。試験は実施せずに課題により評価する。また、この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポートを実施する。課題及びレポートの詳細は、初回授業で通知する。
注意点	日々の予習・復習をしっかり意識すること。教科書・ドリルなどの問題を繰り返し解くことが重要である。そのことにより計算が正確にできるようになる。毎日問題を解くように意識すること。また、公式の導出方法や定理の証明を理解すると、覚えることが少なくなり、勉強が楽になる。授業の内容で理解できない部分は、教員に質問し解決するようにすること。

#### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週 ガイダンス 関数とグラフ、2次関数のグラフ	シラバスから、学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 2次関数を理解する。
		2週 2次関数の最大・最小、2次関数と2次方程式・2次不等式	2次関数の最大最小を理解する。 2次関数の性質を理解する。
		3週 べき関数、分数関数、無理関数、逆関数	べき関数・分数関数・無理関数・逆関数を理解する。
		4週 累乗根、指数の拡張	累乗根・指数の性質を理解する。
		5週 指数関数のグラフ	指数関数を理解する。
		6週 指数方程式、指数不等式	指数関数を理解する。
		7週 対数	対数の性質を理解する。
		8週 対数関数	対数関数を理解する。
	4thQ	9週	
		10週	
		11週	
		12週	
		13週	
		14週	
		15週	
		16週	

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	数学	数学	2次関数の性質を理解し、グラフをかくことができ、最大値・最小値を求めることができる。	3	後1,後2
			分数関数や無理関数の性質を理解し、グラフをかくことができる。	3	後3
			簡単な場合について、関数の逆関数を求め、そのグラフをかくことができる。	3	後3

			累乗根の意味を理解し、指数法則を拡張し、計算に利用することができます。	3	後4
			指数関数の性質を理解し、グラフをかくことができる。	3	後5
			指数関数を含む簡単な方程式を解くことができる。	3	後6
			対数の意味を理解し、対数を利用した計算ができる。	3	後7
			対数関数の性質を理解し、グラフをかくことができる。	3	後8
			対数関数を含む簡単な方程式を解くことができる。	3	後8

#### 評価割合

	レポート	授業内課題	合計
総合評価割合	50	50	100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	50	20	70
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	0	15	15
汎用的技能 【論理的思考力】	0	15	15